



NEWS RELEASE

報道資料

2007年10月29日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ ハンス・ストークをシリコンシステムズグループ CTO に任命

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 10 月 25 日 (現地時間)、シリコンシステムズグループ (SSG) の最高技術責任者 (CTO) 兼グループバイスプレジデントに、ハンス・ストークを本日付で任命したことを発表しました。ストークは最近までテキサス インスツルメンツのシリコン テクノロジー開発担当 CTO 兼上席副社長を務め、半導体業界で高い評価を受けています。今後はアプライドの半導体製造装置における革新的技術の開発を統括していきます。

SSG のシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー、トム・セントデニスは次のように述べています。「彼をシリコンシステムズグループのリーダーの一人に迎えることができ、嬉しく思います。その豊富な業界経験とお客様に対する深い見識、そして技術的なリーダーシップは、アプライド マテリアルズのお客様にとって大いにプラスとなるでしょう」

ストークは、アプライドのシリコン技術装置ロードマップの策定、各種シリコン製品に関する統合技術の開発、ならびに SSG の産学連携事業を統括していきます。ストークの率いる組織は、SSG の各事業ユニットと協力しながら、技術の相互連携ノウハウを活用し、製品ソリューションの差別化ならびに最適化を図るとともに、お客様により優れた価値を提供します。

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデントでコーポレート CTO 兼エネルギー&エンバイロメンタル ソリューショングループのジェネラルマネージャーのマーク・ピントは「ストークが SSG に加わることで、お客様の技術ニーズに対するアプライド マテリアルズのコミットメントが強化され、半導体技術のロードマップも前進します。彼は当社の技術コミュニティにとって大きな財産となるでしょう」と話しています。ピントは引き続きコーポレート CTO を務め、主にクロスカンパニー戦略に従事するとともに、新しい技術とビジネス機会を追求していきます。

半導体業界に 25 年間にわたって携わってきたストークは、複数の技術諮問委員会の役員と

して活動してきました。1994年にはIEEEのフェローに選ばれ、1999年以来セミコンダクター リサーチ コーポレーション (SRC) の理事を務めるほか、2002年以来インターナショナル SEMATECH の理事にも名を連ねています。スタンフォード大学で博士号を取得後、1982年にIBM トーマス・J・ワトソン研究所に入り、高度なシリコン ゲルマニウム バイポーラー技術の研究開発および実用化に尽力しました。テキサス インスツルメンツに加わる前は、カリフォルニア州にあるヒューレット パッカードのインターネットシステムズ & ストレージラボでディレクターを務めていました。

アプライド マテリアルズは、Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーとして、半導体デバイス、フラットパネルディスプレイ、太陽電池などの製造装置ならびに、サービス、ソフトウェア製品を幅広く提供し、ナノマニュファクチャリングテクノロジーを人々のライフスタイル向上に役立てています。

詳しい情報はホームページ：http://www.appliedmaterials.com/news/index_6.html (日本語) でもご覧いただけます。

このリリースは10月25日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は1979年10月に設立。大阪支店ほか15のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
コーポレート マーケティング部 : 平澤 美香 (Tel: 03-6812-6807 / Fax: 03-6812-6833)
ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>
